



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月28日

上場会社名 ヒューリック株式会社 上場取引所 東
コード番号 3003 URL <https://www.hulic.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 隆也
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報・IR部長 (氏名) 成瀬 麻弓 TEL 03 (5623) 8100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	424,218	34.6	106,371	19.7	91,553	12.1	60,624	11.0
2024年12月期第3四半期	314,985	13.0	88,810	△2.3	81,641	△2.3	54,596	△6.9

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 73,410百万円 (32.4%) 2024年12月期第3四半期 55,410百万円 (△29.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	79.79	79.79
2024年12月期第3四半期	71.72	71.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第3四半期	3,411,686	872,536	24.9	1,121.76
2024年12月期	3,048,935	856,344	27.3	1,093.78

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 851,779百万円 2024年12月期 832,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	26.00	—	28.00	54.00
2025年12月期	—	28.50	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	31.50	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日（2025年10月28日）公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	710,000	20.0	183,000	12.0	170,000	10.1	112,000	9.4	147.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正及び予測が困難として記載しておりませんでした営業収益（売上高）の業績予想については、本日（2025年10月28日）公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 2社 (社名) 鉦研工業株式会社、HKB合同会社、除外 1社 (社名) 銀座六丁目プロパティ合同会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期3Q	767,907,735株	2024年12月期	767,907,735株
2025年12月期3Q	8,587,888株	2024年12月期	6,339,456株
2025年12月期3Q	759,775,975株	2024年12月期3Q	761,221,071株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、前連結会計年度及び当第3四半期連結累計期間に竣工、取得した物件によりオフィス等の不動産賃貸収入は安定的に推移しております。また、販売用不動産の売上も順調に推移したことなどにより、営業収益は424,218百万円(前年同期比109,232百万円、34.6%増)、営業利益は106,371百万円(前年同期比17,561百万円、19.7%増)、経常利益は91,553百万円(前年同期比9,911百万円、12.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は60,624百万円(前年同期比6,027百万円、11.0%増)となりました。

各セグメントの経営成績は、次の通りであります。

(各セグメントの営業収益は、セグメント間の内部営業収益、振替高を含みます。)

(不動産事業)

当社グループの中核事業は、東京23区を中心に、約250件(販売用不動産除く)の賃貸物件・賃貸可能面積約134万㎡を活用した不動産賃貸事業であります。「高い利益成長」と「安定基盤利益拡大」を実現するポートフォリオ再構築の観点から、環境変化に対応できる競争優位性のある物件への継続的な入れ替えや厳選した開発の推進に取り組んでおります。また、本格化する竣工物件の利益の最大化をはかるため、出口戦略の多様化により、安定的・継続的な開発利益と運用報酬の獲得にも継続して取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における新規物件(固定資産)の取得につきましては、アリオ西新井(一部)(東京都足立区)、ヒューリック神谷町ビル(一部)(東京都港区)及びFORECAST新宿SOUTH(東京都新宿区)などを取得いたしました。

開発・建替事業(固定資産)につきましては、ヒューリックロジスティクス三郷(埼玉県三郷市)が2025年7月、ヒューリック銀座ビル(東京都中央区)が2025年8月、ヒューリックスクエア札幌(Ⅱ期)(札幌市中央区)が2025年9月に竣工いたしました。

また、(仮称)心斎橋開発計画(大阪市中央区)、自由が丘一丁目29番地区第一種市街地再開発事業(東京都目黒区)、(仮称)銀座8丁目9-11,12開発計画(東京都中央区)、(仮称)青山ビル建替計画(東京都港区)、(仮称)銀座五丁目開発計画(東京都中央区)及び(仮称)新宿318開発計画(東京都新宿区)などが順調に進行しております。

PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)事業につきましては、東京都と渋谷区実施の「都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)渋谷一丁目地区共同開発事業」などが順調に進行しております。

販売用不動産につきましては、ヒューリック広尾ビル(東京都港区)、(仮称)市ヶ谷開発計画(東京都千代田区)、ヒューリック新宿ビル(一部)(東京都新宿区)及び浅草ビューホテル(東京都台東区)などを売却しております。

このように、当セグメントにおける事業は順調に進行しており、前連結会計年度及び当第3四半期連結累計期間に竣工、取得した物件によりオフィス等の不動産賃貸収入は安定的に推移したことに加え、販売用不動産の売上も順調に推移したことなどから、当第3四半期連結累計期間の営業収益は357,525百万円(前年同期比88,138百万円、32.7%増)、営業利益は114,224百万円(前年同期比20,937百万円、22.4%増)となりました。

(保険事業)

保険事業におきましては、連結子会社であるヒューリック保険サービス株式会社が、国内・外資系の保険会社と代理店契約を結んでおり、法人から個人まで多彩な保険商品を販売しております。保険業界の事業環境は引き続き厳しい環境にありますが、既存損保代理店の営業権取得を重点戦略として、法人取引を中心に営業展開をしております。

この結果、当セグメントにおける営業収益は3,044百万円(前年同期比105百万円、3.5%増)、営業利益は940百万円(前年同期比△12百万円、1.3%減)となりました。

(ホテル・旅館事業)

ホテル・旅館事業におきましては、連結子会社であるヒューリックホテルマネジメント株式会社は「THE GATE HOTEL」シリーズ及び「ビューホテル」シリーズ、ヒューリックふふ株式会社は「ふふ」シリーズを中心に、ホテル及び旅館の運営をおこなっております。

当第3四半期連結累計期間においては、旺盛なインバウンド需要の取り込みによる宿泊単価の上昇に加え、国内外の様々な需要を着実に取り込むとともに新規開業事業所の売上も加わりましたことなどから、当セグメントにおける営業収益は41,537百万円(前年同期比4,624百万円、12.5%増)、営業利益は3,070百万円(前年同期比1,081百万円、54.4%増)となりました。

(その他)

その他におきましては、主に連結子会社であるヒューリックビルド株式会社が、当社保有ビル等の営繕工事、テナント退去時の原状回復工事、新規入居時の内装工事を中心に受注実績を積み上げておりますほか、連結子会社である株式会社リソー教育グループが進学学習指導等をおこなっております。

この結果、営業収益は31,539百万円(前年同期比16,038百万円、103.4%増)、営業利益は1,210百万円(前年同期比△408百万円、25.2%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、3,411,686百万円となり、対前期末比で362,750百万円増加いたしました。当社グループにおきましては、「高い利益成長」と「安定基盤利益拡大」を実現するポートフォリオ再構築の観点から、環境変化に対応できる競争優位性のある物件への継続的な入れ替えや厳選した開発の推進に取り組んでおります。

また、ヒューリックリート投資法人及びヒューリックプライベートリート投資法人の中長期的な収益向上と優良アセットの着実な積上げを実現するために、スポンサーとしてのサポートやバックアップにも努めております。

主な項目の増減は以下の通りであります。

- ・現金及び預金 50,569百万円減少
- ・販売用不動産 36,638百万円増加(固定資産からの振替、物件の取得及び売却等)
- ・建物及び構築物 41,080百万円増加(物件の取得、竣工及び販売用不動産への振替等)
- ・土地 157,847百万円増加(物件の取得及び販売用不動産への振替等)
- ・投資有価証券 53,884百万円増加(投資有価証券の取得、売却及び含み益の増加等)

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、2,539,149百万円となり、対前期末比で346,557百万円増加いたしました。これは主に、設備投資等に伴い、資金調達をおこなったことによるものであります。

当社グループの借入金残高は1,596,986百万円となっておりますが、このうち特別目的会社(SPC)のノンリコースローンが73,705百万円含まれております。金融機関からの資金調達については、高い収益力を背景として安定的に低コストで調達をおこなっております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、872,536百万円となり、対前期末比で16,192百万円増加いたしました。このうち株主資本合計は、775,797百万円となり、対前期末比で6,620百万円増加しております。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少によるものであります。

また、その他の包括利益累計額合計は、75,982百万円となり、対前期末比で12,167百万円増加いたしました。これは主に、有価証券の含み益が増加したことによるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想については、2025年1月30日に公表いたしました連結業績予想を修正し、また、予測が困難として開示をおこなわなかった営業収益(売上高)の業績予想を公表しております。

詳細につきましては、2025年10月28日公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	134,462	83,892
受取手形、営業未収入金及び契約資産	14,194	19,251
商品及び製品	225	2,465
仕掛品	—	705
販売用不動産	354,961	391,599
仕掛販売用不動産	49,425	58,533
未成工事支出金	26	6
原材料及び貯蔵品	472	942
その他	30,114	88,853
貸倒引当金	△19	△26
流動資産合計	583,864	646,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	243,489	284,570
機械装置及び運搬具（純額）	17,848	20,646
土地	1,405,359	1,563,207
建設仮勘定	45,782	51,888
その他（純額）	11,344	11,644
有形固定資産合計	1,723,825	1,931,958
無形固定資産		
のれん	117,160	113,061
借地権	70,843	91,250
その他	28,881	29,648
無形固定資産合計	216,886	233,960
投資その他の資産		
投資有価証券	420,487	474,371
差入保証金	53,986	56,272
繰延税金資産	3,867	4,083
退職給付に係る資産	197	215
その他	44,436	62,735
貸倒引当金	△7	△1
投資その他の資産合計	522,967	597,676
固定資産合計	2,463,680	2,763,595
繰延資産		
繰延資産合計	1,391	1,864
資産合計	3,048,935	3,411,686

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	359,719	256,831
短期社債	29,909	129,763
1年内償還予定の社債	—	60,000
未払費用	5,867	8,952
未払法人税等	27,725	13,841
前受金	10,464	11,560
賞与引当金	962	2,053
役員賞与引当金	382	295
その他の引当金	—	51
その他	27,721	33,271
流動負債合計	462,754	516,623
固定負債		
社債	444,000	424,010
長期借入金	1,037,369	1,340,154
繰延税金負債	89,978	94,332
株式給付引当金	3,151	4,024
退職給付に係る負債	4,652	5,452
長期預り保証金	104,947	118,524
その他の引当金	—	61
その他	45,737	35,965
固定負債合計	1,729,837	2,022,526
負債合計	2,192,591	2,539,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	111,609	111,609
資本剰余金	137,738	130,172
利益剰余金	522,922	540,230
自己株式	△3,094	△6,215
株主資本合計	769,176	775,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,506	78,490
繰延ヘッジ損益	△517	△1,019
為替換算調整勘定	△1,063	△1,383
退職給付に係る調整累計額	△111	△106
その他の包括利益累計額合計	63,814	75,982
新株予約権	75	75
非支配株主持分	23,278	20,682
純資産合計	856,344	872,536
負債純資産合計	3,048,935	3,411,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業収益	314,985	424,218
営業原価	180,835	251,008
営業総利益	134,150	173,210
販売費及び一般管理費	45,339	66,838
営業利益	88,810	106,371
営業外収益		
受取利息	52	483
受取配当金	2,290	2,512
持分法による投資利益	83	1,183
賃貸解約関係収入	1,075	405
その他	820	621
営業外収益合計	4,322	5,205
営業外費用		
支払利息	9,584	15,330
その他	1,906	4,694
営業外費用合計	11,491	20,024
経常利益	81,641	91,553
特別利益		
投資有価証券売却益	5,445	3,759
匿名組合等投資利益	46	318
その他	53	115
特別利益合計	5,545	4,193
特別損失		
固定資産除却損	2,382	1,321
建替関連損失	602	736
減損損失	116	575
段階取得に係る差損	2,792	—
その他	38	12
特別損失合計	5,932	2,646
税金等調整前四半期純利益	81,254	93,100
法人税、住民税及び事業税	26,720	34,767
法人税等調整額	△815	△2,933
法人税等合計	25,904	31,834
四半期純利益	55,349	61,265
非支配株主に帰属する四半期純利益	752	641
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,596	60,624

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	55,349	61,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	270	13,119
繰延ヘッジ損益	△81	△501
為替換算調整勘定	171	△294
退職給付に係る調整額	△96	△33
持分法適用会社に対する持分相当額	△202	△145
その他の包括利益合計	61	12,144
四半期包括利益	55,410	73,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,659	72,791
非支配株主に係る四半期包括利益	751	618

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	13,327百万円	14,500百万円
のれんの償却額	816	5,275

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	保険事業	ホテル・ 旅館事業	計				
営業収益								
外部顧客への 営業収益	262,434	2,938	36,696	302,070	12,915	314,985	—	314,985
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	6,952	—	215	7,168	2,586	9,754	△9,754	—
計	269,387	2,938	36,912	309,238	15,501	324,740	△9,754	314,985
セグメント利益	93,287	953	1,988	96,229	1,619	97,848	△9,038	88,810

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事請負、設計・工事監理業務及びこども教育事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△9,038百万円には、セグメント間取引消去696百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△9,734百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	保険事業	ホテル・ 旅館事業	計				
営業収益								
外部顧客への 営業収益	350,933	3,044	41,247	395,225	28,992	424,218	—	424,218
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	6,592	—	289	6,882	2,546	9,429	△9,429	—
計	357,525	3,044	41,537	402,107	31,539	433,647	△9,429	424,218
セグメント利益	114,224	940	3,070	118,235	1,210	119,446	△13,074	106,371

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事請負、設計・工事監理業務及びこども教育事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△13,074百万円には、セグメント間取引消去△1,011百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△12,063百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。